

鎮西戦争略記 第九

さて四月廿日御船を目的に  
 午前八時に開戦川路君の千の  
 御船の背後を押し山田君の千の  
 正面並に斜面を押し高橋君の千の  
 同所右側を押し三千に合して  
 進撃せり賊の胸壁を  
 堅くお暫時抗戦終に壘  
 を棄て大敗又死体を捨て  
 逃走官軍勢ひ乘し攻撃午前  
 九時九時半御船を乗取り分捕  
 賊兵へ頗多し惣兵共五小隊子て  
 守せり又川路山田両君の千ハ午十  
 時飯田山を取トカヲ占メ木山  
 背後を襲撃せり又野津三浦  
 両君の千ハ廿一日の午後より  
 木山小追撃し夜入て終に  
 おとし賊のやぬに走る  
 又熊本鎮臺比千ハ同日  
 夕方より竹官を  
 攻撃し翌朝まで  
 奮戦終小賊ハ  
 竹官を捨て  
 走る



西御盛の  
 徒那我路を

扱又賊徒ハ  
 鹿兒島より  
 勢を募り  
 人吉通りへ  
 標出し来る  
 とレヘリ

跡ハ号ヲ  
 カヘテ  
 田中安治良辰  
 竹官